

平成 29 年度厚生労働省慢性疼痛診療体制構築モデル事業

慢性痛に対する認知行動療法セミナー

慢性痛に対しては認知行動療法が有効であることが知られています。私たちは AMED 慢性の痛み解明研究事業で「慢性痛に対する認知行動療法の普及と効果解明に関する研究 (H26-28 年度)」に取り組んでまいりました。今回その経験を生かし、厚生労働省慢性疼痛診療体制構築モデル事業で、認知行動療法セミナーを企画いたしました。認知行動療法に興味がありながらも学ぶ機会がなかった方、講習を受けたものの実践が難しいと感じる方のご参加をお待ちしています。参加費は無料ですので、奮ってご参加ください。

日時 2018 年 3 月 8 日 (木曜日) 19:00~21:00

場所：川崎総合医療センター 5 階カンファレンス室 1

〒700-8505 岡山市北区中山下 2-6-1

応募資格：慢性痛を診療している医師、歯科医師、看護師、臨床心理士、理学療法士、作業療法士等

募集人数：医師約 10 名、医師以外約 10 名 (計約 20 名)

内容

司会 柴田政彦 (大阪大学大学院 医学系研究科疼痛医学寄附講座)

1. 慢性痛に対する認知行動療法の概論 (50 分)

岩佐和典 就実大学教育心理学科 准教授

2. 認知行動療法を行うべき疾患と、説明の方法 (20 分)

西江宏行 川崎医科大学附属病院 麻酔・集中治療科 講師

3. 認知行動療法ワークショップ (目標設定、ペーシング等) (50 分)

岩佐和典 就実大学教育心理学科 准教授

西江宏行 川崎医科大学附属病院 麻酔・集中治療科 講師

共催：大阪大学大学院 医学系研究科疼痛医学寄附講座、川崎医科大学附属病院麻酔・集中治療科、みなみ整形・痛みのクリニック

申込み先：anesicu@med.kawasaki-m.ac.jp TEL: 086-464-1188 (担当：織本)